



# 「錠剤が大きいので嚙んでもいいですか？」

～よくある質問から～

薬剤科 伊藤健剛

子供が粉薬をのんでくれない、というのはよく聞く話です。逆に錠剤やカプセル剤だと飲めない、という子もいます。大人でも大きな錠剤やカプセルは苦手だな・・・という方もいらっしゃるのではないのでしょうか？加齢や病気によって物が飲み込みづらくなっている場合もあるかと思います。

そんな時どうしますか？錠剤やカプセルを嚙んだり砕いたりしたくなりませんか？

## ★割ったり砕いたりするとどうなる？

錠剤やカプセルを割ったり砕いたりするとどうなるのでしょうか？何も問題のないくすりもあるのですが、なかには困ったことになってしまうものもあります。

### 困ったこと① 効き方が変わる

錠剤やカプセルの種類によっては、くすりを長く効かせるために特別な形づくりをされているものがあります。これらは砕いてしまうと、その長く効かせるための特別な形が壊れてしまうので、くすりの効いている時間が短くなってしまいます。また、くすりが短時間に一気に効いてしまうので、効果が強く出すぎてしまい、体に悪い影響がでてしまうこともあります。たとえば、血圧が高くて処方された、ゆっくり効かせるタイプの降圧剤を砕いて服用したところ、1時間後に血圧が下がりすぎた、という報告もあります。

### 困ったこと② 効かなくなる

口から入ったものはまず胃の中に入ります。胃の中には強い酸性の胃液がありますが、くすりによってはこの酸にとっても弱いものがあります。そういったくすりは、錠剤やカプセルの表面を酸に強い成分でコーティングするなどして、胃酸から守られるように工夫されています。このタイプのものは砕いてしまうとコーティングも壊れてしまうので、胃酸にさらされて薬の効果が無くなってしまいます。

### 困ったこと③ 味・においがひどい

くすりの成分によっては、とても苦くてそのままでは飲めないものもあります。苦味以外にも酸っぱい、不快にくさい、さらには舌が痺れるなんてものもあります。これらのくすりは錠剤の表面を無味や甘味のある成分でコーティングしたり、カプセルの中に入れてたりして味やにおいを封じ込めています。これらを砕くとどうなるか・・・。小さい子供なら、まず間違いなくお薬嫌いになるでしょう。

## ★錠剤やカプセル剤が飲めない時はどうする？

砕くことで思わぬ副作用がでるなど、困ることはまだほかにもあります。それでも錠剤やカプセル剤が大きくてどうしても呑み込めない時はご相談ください。砕いて飲むことができるかどうか調べてお答えします。また、くすりによっては同じ効果の粉薬や水薬などへの変更を主治医に提案することもできます。